



重機を用い、家屋の敷地内に流入した土砂を取り除く（8月30日、新潟県関川村湯沢地区で）



土砂が流入した幼稚園で、清掃作業に従事した（8月28日、新潟県村上市下鍛冶屋地区で）



水を含んだ土砂を手作業で搬出した（同上）

日本海側の豪雨被災地で救援活動 災害救援ひのきしん隊

今夏、8月下旬、前線を伴う低気圧が停滞した影響で、東日本の日本海側や東北地方など、広範囲に線状降水帯が発生し、豪雨による被害が相次いだ。天理教の災害救援組織である「災害救援ひのきしん隊」は、各自治体と連携して被害状況の把握や情報収集に努め、被害の大きかった地域へ順次出動。家屋に流れ込んだ土砂の撤去に努めたほか、水に浸かった家財道具や災害ごみの搬出作業などに力を尽くした。

